

7月12日(日)厚木市議選挙 神奈川ネット公認候補予定者



現 内川 ゆき子 うちかわ

プロフィール 1966年厚木市生まれ/85年厚木東高校卒/89年桜美林大卒/04年障がい児支援「デイルームとんとん」設立/06年NPO法人子ども未来じゅく「保育園VIVI」施設長/11年〜厚木市議



元 山本 とも子 やまもと

プロフィール 1957年厚木市生まれ/76年厚木高校卒/78年成城短期大学卒、JTB勤務/04年NPO法人子ども未来じゅく「保育園VIVI」事務長/07〜11年厚木市議/12年〜障がい者事業所理事

2015年 統一地方選挙 結果報告

■ 県議選結果 4/12

Table with 6 columns: 選挙区, (定数/候補者数), 候補者名, 得票数, 順位, 投票率(%). Rows include 横浜市青葉区, 川崎市宮前区, 横須賀市, 座間市.

■ 政令市議選結果 4/12

Table with 6 columns: 選挙区, (定数/候補者数), 候補者名, 得票数, 順位, 投票率(%). Rows include 横浜市青葉区, 横浜市神奈川区, 横浜市磯子区, 川崎市宮前区, 川崎市麻生区, 川崎市幸区, 川崎市高津区.

■ 一般市議選結果 4/26

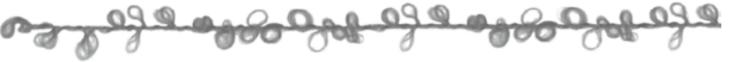
Table with 6 columns: 選挙区, (定数/候補者数), 候補者名, 得票数, 順位, 投票率(%). Rows include 横須賀市, 大和市, 伊勢原市, 綾瀬市.

2015年統一地方選挙 報告集会を開催 地域からつくり・変える

共同代表/三宅なが子(ネット海老名)



4月12日・26日に投開票が行われた統一地方選挙では、神奈川ネットの16人の候補者のうち8人が当選しました。5月1日には報告集会を開催し、次の活動に向けてスタートを切りました。



2015年統一地方選挙は、全国的に無投票当選が増加し、投票率も低下しました。特に、若い世代の政治への無関心が広がっています。神奈川ネットは、これまで、子ども・若者・障がい者・高齢者の生活や働き方の調査を進め、現場と連携し政策提言を行ってきました。地域発の政策モデルを提示し、国にコントロールされるのではなく、地域から政治を変える運動の必要性を訴えてきました。今回の統一地方選挙では「未来につながる働き・暮らし」「子育て介護は社会の仕事」の基本政策を掲げ取り組みました。しかし、国政の影響と低投票が相まって、前半戦は厳しい選挙結果でした。その中で

も、川崎市宮前区では県・市のダブル当選を果たすことができませんでした。また、後半戦では横須賀市で議席を奪還し、大和市では二人、綾瀬市では一人の新人が当選してローテーションを成功させました。 これからも、市民と政治の新しい関係をつくるために、政治への個人寄付を広げる運動や代わり合う政治をすすめます。また、参加型の政治システムづくりを実践し、それぞれの地域から市民の政治参加を広げていくことが重要です。選挙を通じて多くの課題をいただきました。あらためて生活課題に寄り添い、市民の手で政治を変えるために、生活者の政治を元気に進めます。



来賓からのメッセージ

北沢 洋子さん 市民社会チャレンジ基金 審査委員/国際問題評論家

現在、原発の推進には多くの人が反対しているが、実際の政治には世論が反映されていない。神奈川ネットは、地域政党として地域の課題に取り組むことは大事だが、同時に国政に対して声を上げていくことも重要である。

地域から平和をつくる

視点



共同代表 若林 とも子 (ネット青葉)

14日、安全保障法制の関連法案が閣議決定されました。新法「国際平和支援法案」及び10の法律を一括した「平和安全法制整備法案」は、「平和」を冠としながらも、その本質は、日米同盟の強化であり、集団的自衛権の行使と自衛隊の世界規模での活動を可能とするものです。 12日には、アメリカ国防総省から、再来年以降オスプレイを横田基地に配備する方針も表明されており、自衛隊と米軍の一体化は加速しています。 昨年7月、憲法解釈を変更して集団的自衛権の行使を容認する閣議決定を行い、先月末には新たな日米防衛協力のための指針を改訂、さらには、安倍首相のアメリカ上下両院での安保法制の整備宣言とつながっています。多岐にわたり、また複雑でわかりにくい法案を一括で審議し、数の力で押し通すことは許されません。 こうした立憲主義を崩し崩しにする政権に歯止めをかけるために、今こそ市民社会の実践と知恵が必要とされています。ローカルパーティに求められる役割は、中央に向かうことをめざします。

民運動を改めて地域に引き寄せ、市民主権を具現化することであると強く意識したいと思います。 地域は多様です。生活に窮するシングルマザー、虐待によって命を落とす子ども、介護疲れによる事件、通学や進学、就労に困難を抱える障がい児・者、外国籍の方たちなどの問題と働き・暮らし人々やその生活課題も多様です。第2の基地県神奈川で、基地と隣り合わせに暮らす市民は日々危険にさらされています。 地域社会の問題に寄り添い解決に注力した時に、改めてお互いを尊重し共に生きることを、市民主権が実現されていくことに気が付かれます。民間交流を活発化させ、共に生きる人と人のつながりを大切に、地域の平和力を高めることにも一層努力したいと考えます。ローカルパーティがめざすべきは、こうした日々の立憲活動です。 神奈川ネットは、憲法を具体化してきた多様な市民の運動の価値を礎として、神奈川から国を超えた市民社会のつながりを強め平和な社会をつくることをめざします。